

卒業おめでとうございます。

●平成18年度卒業会員 紹介



豊川 仁鉄氏
豊川歯科医院
平成4年度入会
総務情報委員会

いっしどうじん
一視同仁

全ての人を平等に見て同じように思いやりをもって待遇すること。



飯塚 淳氏
チャレキングスポーツクラブ
平成10年度入会
経営戦略委員会

じゅんぶうまんぼん
淳風満帆

飯塚会員の淳という字には「心が豊か」「厚い」「素直」という意味があります。そして飯塚さんは正にそのとうりの人柄であります。そういう飯塚さんの人柄で物事がうまく行き、前進している姿に重ねてこの四文字を贈ります。



横山 秀樹氏
株式会社 ヤネヤック
平成10年度入会
メンタリング委員会

きしよくまんめん
樹色満面

喜びやうれしさをかくしきれずそれが表情に表れている様子。顔いっぱい喜びがあふれている様子。



小林 公夫氏
株式会社 一 広
平成13年度入会
らしさ委員会

こうめいせいだい
公明正大

公平で、私心がなく物事が正しく行われること。



松川 裕郁氏
有限会社 日海アルミ
平成13年度入会
メンタリング委員会

ゆうもうしょうじん
裕猛精進

積極的に物事に取り組む。精力的に進めること。精力的に努力していくさま。



谷浦 浩次氏
有限会社 東部資源リサイクル
平成17年度入会
経営戦略委員会

きかこうじつ
葵花浩日

本来は「葵花向日」と書いて向日葵のことを指します。意味は、「太陽に向かって咲き誇るひまわり」のことで、「太陽=正義から、強い正義感や入望の厚さを表すこと」という意味です。また、夏の情景の中でも一番活力があり、眩しく輝くひまわりということから、谷浦さんへ送りたい言葉として選びました。

●特別講演

『メンタリングマネジメント』 講師 株式会社 アントレプレナーセンター
場 所 鳥取県民文化会館 第一会議室 代表 福島 正伸 氏
日 時 平成19年 5月19日(土) 14:00~16:00

「夢しか実現しない」福島先生にお会いするといつも元気をいただけます。自分自身の夢をもう一度問い直し、迷っていた自分をもう一度軌道修正してくれるそんな先生です。

福島先生の講演を聞き続けて7年目。ふとした出会い、それが大きく人生を変えることもあります。がんばっている人には、必ず大きなチャンスがめぐってきます。私自身、ひとつの小さなチャンスは、皆様方に与えられたかも。そのチャンスを大きく生かすのは皆様方次第だと思います。メンタリングマネジメントが、将来への大きな糧となると信じています。

実行委員長 井上 法雄

●平成18年度会長杯ゴルフコンペ

大型連休前半に開催になりました恒例の会長杯ゴルフコンペですが、昨年はOB出席が0ということで今回はなんとしてもOBの出席をいただきたく、まず岩崎OB代表幹事に相談させていただき7名のOBに参加いただきました。会員24名トータル31名、8組で吉岡ゴルフコースにて快晴のなか開催することができました。組み合わせには大変苦労しました。中央会のコンペ初参加の方もいらしたので実力の把握ができてなくご迷惑おかけしたかもしれませんが、懇親が目的ですのでご理解ください。私も新入会員で参加させていただいたことは今でも記憶に残っています。油谷OBと一緒に回らせていただきました。中央会の思い出の1つでもあります。

ゴルフを通じて出会いがある。会長杯は青年中央会、OB会の出会いの場、年代を超えた仲間作りの場でもあります。ゴルフは実力と運がものを言う世界です、優勝は木下OB、準優勝が岩崎OBさすがですね!現役も来年は頑張ろう!!! たくさんの方に参加いただきましたありがとうございました。

幹事 谷口 昌弘

●第2回 親睦ボーリング大会

日時:平成19年5月28日(月)
場所:スターボウル

成 績
↓

団体 優勝 八木 智一
大塩 憲司
西尾 俊一
平井 淳子
坂本 和信

個人 優勝 茶谷 友士 348Points
第2位 大塩 憲司 338Points
第3位 千馬 高広 335Points

●平成18年度 経営研修会に参加して

平成19年3月23日米子コンベンションセンター第7会議室にて、平成18年度経営研修会「地域貢献～ゼロからの出発」が開催されました。講師に(株)山陰合同銀行地域振興部長 中ノ森寿昭先生をお招きし、「破壊scrap から創造 buildへの挑戦」をテーマにご講演いただきました。産地創造の必要性、2時間 200kmエリアのとらえ方など日常仕事をしていく上での新たな考え方にふれた思いがしました。少し残念なのは、東部としての参加者が少なめだったことでしょうか。次年度は東部が主体で開催します。多くの会員が参加して、有意義な研修となればと思います。

出席向理事 千馬 高広

●新入会員研修会

平成19年4月19日(木)パレット鳥取会議室にて新入会員研修会を行いました。参加者は新入会員23名、OB2名、三役6名、サポート委員会4名、事務局1名の計36名でした。

研修会は、会についての諸説明とOB2名にお越しいただき「中央会活動を振り返って」という内容でご講演いただきました。懇親会もたいへん盛り上がり、参加者全員が親睦を深めることができた素晴らしい研修会でした。

サポート実行委員会委員長 大田 哲

インフォメーション

●新入会員

大塩 憲司 ハリカ鳥取店有限会社 / 経営戦略委員会
植木 仁美 総合印刷出版株式会社 / らしさ委員会
中谷 文乃 有限会社 中谷かぼん店 / 総務情報委員会
高木 秀員 有限会社 秀建 / らしさ委員会
佐藤 幹典 三井生命保険株式会社 / 総務情報委員会
岡瀧 博彦 東京印刷株式会社 / 経営戦略委員会
土屋 和由 株式会社ムーブ / 総務情報委員会

●新社屋落成

有限会社 石野石材工業所 副会長 平井 義一
株式会社 エヌ・エル・エヌ 副会長 西根 伸吾

●ご結婚お祝い

コラボレート委員会 細川 直美

編/集/後/記

月日の経つのは早いもので、今年度もあとわずかになりました。卒業生の皆様には中央会で培ったスピリットをいつまでも忘れることなく、これからの輝かしい人生を謳歌して頂きたいと思っております。

今年度は会員も増え、中央会がより一層パワーアップするのは間違いありません。卒業生の皆様がこれからも誇りに思えるような会を全会員で作っていきたく思います。ご卒業、おめでとうございます

総務情報委員会 松岡 秀樹

鳥取県東部中小企業青年中央会◆会報 おおぞら 2007年 6月 発行 No.143

鳥取県東部中小企業青年中央会 T.S.C

◆発行人 井上 法雄(平成18年度・会長)
◆編集責任者 常田孝一郎(総務情報委員会委員長)
◆編集委員会 総務情報委員会

URL : www.tsc21.gr.jp E-mail : tsc@tsc21.gr.jp

平成18年度テーマ
メンタリングマネジメント
「見本」「信頼」「支援」

網 領
一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。



会長 井上 法雄 NORIO INOUE

一年を終えて

一年間ありがとうございました。

『メンタリングマネジメント』という会長テーマを掲げ、見本、信頼、支援という活動方針のもと、本年は、人のかかわりを積極的に持ち、ひとりひとりが成長していくことによって、会全体が大きく成長していく、そんな思いをもって一年間活動いたしました。会長として考え、今思えば、こうすればよかったということも数多くあるのですが、自分なりに精一杯活動いたしました。年度当初は私自身が会に対して、一年間精一杯奉公するつもりでスタートしたのですが、会全体が私を助けてくれていることに気づき始めました。私が一生懸命考え行動すればするほど、会全体、会員の方がそれに答えるように、私自身に対して真剣に向き合い、そして、大きな支援をしてくれていることを感じ始めました。私はこの一年、本当に皆様方にお世話になりました。見本、信頼、支援。本来、私が皆様方に対して最も行動すべきことが、私自身が皆様方からその恩恵を最も受けることができました。今後皆様方も、会の活動に積極的に参加し、かかわることにより自分自身が行った以上の報酬を会から受けることができると思います。今、皆様方の、『会への思い』を強く感じ、そして、皆様方に大きな感謝を感じております。一年間本当にありがとうございました。

最後に今後の青年中央会について期待することを少し書かせていただきます。

今時代は着実に変化しています。(変化しない時代はないのですが)変化の速度も増し、流通をはじめとして、今までにはなかった仕組みに大きく変わりますが、一度には変わらないと思います。やはり人、時代に沿った変化をしていくはず。そして、変化をさせることが重要ではありません。なぜ変化をしなくてはいけないかが重要です。変化の先を見据えどう対応すべきか。そして、事前にどう手をうつかが重要だと思います。よく鳥取の人の気質のたとえで煮えたら食おうといいますが、煮えすぎもこまりますが、火が通ってないのに食べればおなかを壊します。鳥取県東部中小企業青年中央会では、変化の波紋は30周年を機に起こされたと思っております。どう変化し、成長していくか、今後の青年中央会が大変楽しみです。



第6回 2007.4.22 フラワーフェスティバル in湖山池

フラワーフェスティバルを終えて

4月22日「咲かそう ふれあいの花」をテーマに第6回フラワーフェスティバルin湖山池を無事開催することが出来ました。天気予報では確実に雨でしたがどうにか天気もち、1000本の満開なチューリップ、鳥取県立湖陵高等学校緑地デザイン科様のフラワーウォール、ミニガーデンが会場を飾り、ペットボールロケット大会、船での湖山池周遊体験、和紙作り、ガイナールの選手とのボール遊び、フリーマーケット、花のプレゼントなど沢山のイベントで500名の来場者を楽しんでいただきました。

昨年8月より実行委員会がスタートし、開催までの8ヶ月間、実行委員会のメンバーに対し改めて感謝いたします。実行委員長としてこのイベントに携わり、また人との触れ合いによりいろんな物を得ることができ貴重な体験をさせていただきました。来年の春、また満開のチューリップに出会えることを楽しみにしています。



実行委員長
井上 誠

4月例会

例会報告

経営視点とその基軸の設定

2月例会

REIKAI・HOUKOKU

経営戦略委員会 委員長 星 宗治



2月例会は、鳥取県産業振興機構の経営革新支援部長代理の柴谷真治氏をお招きし「経営視点とその機軸の設定」と題しまして、ご講演をいただきました。我が経営戦略委員会はビジネスに特化した委員会として活動しておりますが、中小企業診断士でもある柴谷氏のお話はまさに経営・ビジネスについての根幹となる事柄をわかり易くご講演していただきました。例会に対して多数の方が非常に良いためになるお話でしたとの好評もいただき、資料でもありますパワーポイントのデータが欲しいというたくさんの依頼がありました。講師の先生、委員会のメンバーの協力もあり大成功の2月例会であり、委員長としては嬉しく、勉強になった一日でした。皆さんありがとうございました。



例会報告

これからの魅力ある 青年中央会を考える!!

3月例会

REIKAI・HOUKOKU

らしさ委員会 委員長 山本 宏幸



テーマを「これからの魅力ある青年中央会を考える」とし、中央会への入会したときの、会のイメージ、その後の活動に対する想いなどをディスカッションいただきました。6グループにわかれて行いましたが、どのグループも活発な意見が出され大変盛り上がりしました。そしてこの例会で、ビジネスに特化した会作りも大切だが、委員会を中心とした深い信頼関係作りをし、一人一人が魅力ある会作りを努力する必要があることを再認識できる例会になったのではないかと思います。最後に、委員会メンバー、そして皆様のご協力のもとに無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



例会報告

5月例会を終えて

5月例会

REIKAI・HOUKOKU

総務情報委員会 委員長 常田孝一郎



5月例会はテーマ「平成18年度委員会活動報告会」として総務情報委員会が担当いたしました。この例会では各委員会、実行委員会のご担当者様に事前の段取りから当日の発表まで大変ご協力をいただきありがとうございました。お蔭様で大変素晴らしい報告会を開催できたと幸いです。ただ、予定の時間枠を超えてしまった点では、担当委員会として進行に責任を感じております。ご迷惑をお掛けしました。今年度の反省として、委員会メンバーの紹介部分はメンバーの写真を投影し、紹介したほうが時間をより効果的に使えたのではないかとありました。次年度担当されます委員会様には参考にいただければと思います。各委員会の活動報告内容は6月に当委員会が発行を担当しております委員会報告書をご覧になっていただければと思います。最後に5月例会を共に運営していただきました総務情報委員会のメンバーに感謝いたします。

